

高郷地区小中学校授業研究会

6月29日(金)の5校時目に、本校を会場として高郷地区小中学校授業研究会を実施しました。当日は、高郷小学校の先生方はもちろんのこと、会津教育事務所の指導主事の先生、喜多方市教育委員会指導主事の先生、喜多方市学校教育指導員である堂島小学校校長先生、高郷中学校の先生方、学校評議員の方々、民生児童委員の方々にご参加いただきました。

授業は、2年生で「100より大きい数をしらべよう」という単元の学習を行いました。授業開始前は、見たことのないぐらいたくさんの先生方に囲まれて、少し緊張気味だった子ども達でしたが、いざ、授業が始まると、物怖じせずに根本先生の問いかけに次々と答えていきます。さすが、元気いっぱい2年生です。

その後、学習課題が決まり、根本先生の「どうやったら分かりやすく説明できるかな?」という問いを受けて、半具体物を使ったり、図や言葉を使ったりして自分の考えをまとめていきました。そして、まとめた自分の考えを友達と伝え合ったり、全体場で発表したりして考えを深め合うことができました。暑い中の午後の授業でしたが、1時間集中力を切らさず一生懸命頑張ることができました。

放課後には、授業について、小中の先生方と指導の先生方で話し合いをしました。話し合いの中では、高郷小学校の子ども達の学習の様子について、**「進んで学習に取り組んでいる」「よく自分の言葉で伝えようとしている。」**といった、お褒めの言葉をたくさんいただくことができました。子ども達の活躍が輝いた1日でした。



問題の見通しを説明する児童



半具体物を使って考える児童



授業について話し合う先生方



自分の考えを発表する児童

花を届けました

7月2日(月)、業間の時間に、6年生の児童が、荻野駅にプランターに植えた花を届けに行きました。これは、毎年行っている緑の少年団の活動の一つです。プランターを一輪車に乗せて、協力して大切に運びました。駅の方からは、「毎年ありがとう。楽しみにしている人たちがいるんですよ。」と言っていました。



ちよっといい話

7月2日(月)、この日は、朝から太陽がジリジリと照りつけ、気温もあつという間に30度を超えてしまいました。そんな中、校庭から何やら、機械の音が・・・
用務員の小澤さんが自宅から草刈り機を軽トラックに乗せて運んで来て、草を刈ってくれていました。でも、この日は小澤さんの出勤日ではありません。先週勤務していた草が伸びていることに気づき、休みのにもかかわらず、わざわざ来てくれたのです。子ども達が活動しやすいようにと、少しでも環境を整えようとしてくれる。「**チム高郷**」の強さを改めて感じました。

